

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2001-320463

(43)Date of publication of application : 16.11.2001

(51)Int.Cl.

H04M 1/02

H04M 1/21

H04M 11/02

H04N 7/14

(21)Application number : 2000-139549

(71)Applicant : SONY CORP

(22)Date of filing : 12.05.2000

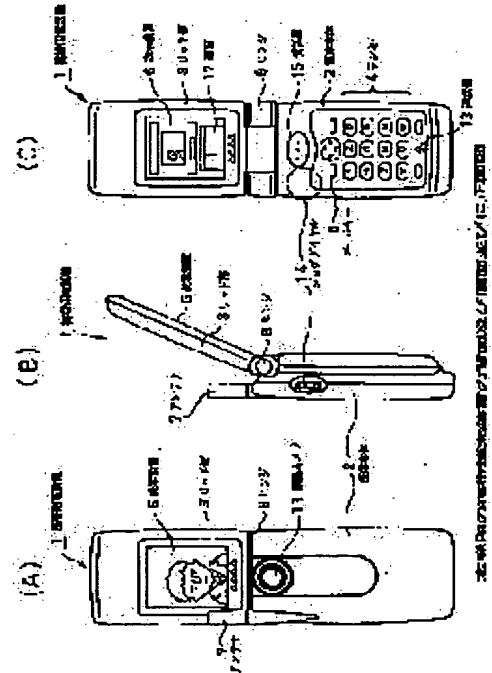
(72)Inventor : WADA KIYOSHI

(54) PORTABLE TERMINAL

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a foldable portable terminal that is provided with an imaging camera, can transmit video and audio data and allows a user to monitor an image on a display device when the imaging camera picks up an image of the user itself and picks up an external object.

SOLUTION: A lid section 3 is foldable and turnable with respect to a case body 2 of the portable terminal and the display device 6 provided at the lid section 3 is turned in correspondence with an imaging state with respect to the imaging camera 11 fixed to a rear face or a side face of the case body 2 so as to allow the user to monitor an image in the portable terminal.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

【特許請求の範囲】

【請求項1】 筐体本体に対し、折り畳み可能とされたリップ部より構成された携帯端末装置であって、

上記リッド部は上記筐体本体に対し回転可能に枢着され、表示手段を有し、

記筮本体に撮像手段を配設して成ることを特徴とする
携帯端末装置。

【請求項2】 前記撮像手段を前記筐体本体の平面部の面に配設したことを特徴とする請求項1記載の携帯端末装置。

【請求項 3】 前記撮像手段を前記記憶本体の側面に配したことを特徴とする請求項 1 記載の携帯端末装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】
【発明の属する技術分野】本発明は、PDA (Personal Digital Assistants) や携帯用電話機等の携帯端末装置に係わり、特に表示手段を回動可能とし、筐体本体に操作手段を配設した携帯端末装置に関する。

[0002]

【従来の技術】従来から、携帯端末装置を介して撮像カメラで撮像した画像をEメール等を介して他の端末装置へ伝送可能とした携帯端末装置が知られている。

【0003】図6は上述の携帯電話機から他の端末装置へ、撮像カメラで撮像した画像を送送するための装置構成を示すものであり、図において、折り畳み可能とされ、携帯電話機1は筐体本体2とリッド部3とで構成される。

【0004】携帯用電話機1の筐体本体2の主面には各操作キー群としてのテンキー4やEメールメニューをタッチで切換え可能なメールキー5等が配設され、ヘッド部3の主面にはLCD（液晶表示部）等の表示装置6及びアンテナ7を有している。

100005) 筐体本体2とリッド部3はヒンジ8を介し折り畳むことで小型化が図られている。
 100006) 10は他の端末装置へ送信したい画像等のデータを撮像可能な撮像カメラ11、LCD等の表示装置12及び送信、受信機能等を有する撮像筐体であり、他の撮像筐体10と一体化された接続コード9を携帯用端末装置11に接続することで、撮像カメラ11で外出時に撮像した画像をEメールで他の端末装置に簡単に伝送可能とされている。

【0007】
【発明が解決しようとする課題】上述の従来の構成で説明した、携帯電話装置では携帯電話機1の他に撮像装置10を待ち歩かねばならず携帯電話機だけを小型化しても意味がなくなる課題がある。

【0008】又、撮像筐体10の撮像カメラ11を被写

(11)特許公開番号
特開2001-320463
(P2001-320463A)

(43)公開日 平成13年11月16日(2001.11.16)

FI		5-73-1* (参考)
H04M	1/02	C 5C064
		A 5K023
	1/21	Z 5K101

H04N 7/14

(71)出願人 000002185

ソニー株式会社
東京都品川区北品川6丁目7番35号

(72)発明者 和田 淨
東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニ

一株式会社

(74) 代理人 100080883

秀盛
松隈
弁理士

Fターム(参考) 50064 AAD1 AB03 AB04 AC04 AC06

AC12 AC20 AD01 AD08 AD09

AD14

5K023 AA07 BB11 DD08 HH01 HH07

WFOO WJ21 PP16

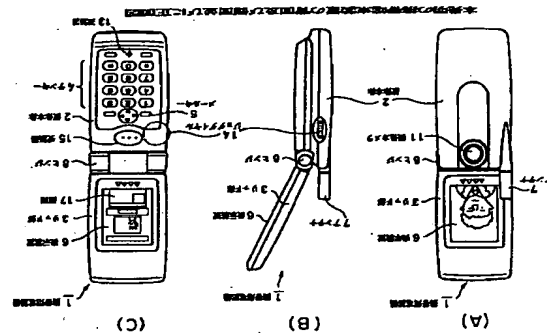
5K101 KK02 1112 NN06 NN18

(54)【発明の名称】
携帯端末装置

(57)【要約】

【課題】 折り込み可能な携帯端末装置に撮像カメラを装着して映像及び音声の伝送可能としたものに於いて、撮像カメラでの自分自身を撮像する場合と、外部被写体を撮像する場合に共に表示装置でのモニタが可能とする。

【解決手段】 第2期端未装設の筐体本体2に対し、リップ部3を折り込み可能とすると共に筐体本体2に対し、側面凹動可能とし、筐体本体2の背面域は側面に固定された筐体本体11に対し、傾斜状態に対応して、リップ部3に設けられた表示装置6を回転させて、モニタ可能とした。第2期端未装設を図8を提供する。



の状態ではリッド部3を折り込んだ状態は図2(B)に示す様に表示装置6はリッド部3に内蔵されて小型化される。

【0020】本例の携帯用電話機のヒンジ8の分解斜視図を図3に示す。ヒンジ8は筐体本体2と合成樹脂等で一体に成形した2つの左右軸受部8a及び8b間に中央軸受部8cが設けられ、これら各軸受部8a、8b、8cに穿たれた透孔8d内に左右の軸8e及び8fが嵌挿され、中央軸受部8cは左右軸受部8a及び8bに対して、矢印A-A'で示す様に左右の軸8e及び8fに対して回動可能と成されている。

【0021】中央軸受部8cの略中央位置には透孔8dと直交する様に十字の透孔8gが穿たれ、この十字状の上側の透孔8gに逆嵌する様にパイプ8hを挿通し、このパイプ8hは透孔8gに対し、矢印B-B'方向に回動可能となる様に構成される。この場合はパイプ8hの先端はリッド部3の底面3aに固定される。

【0022】又他の方法としては中央軸受部8cにパイプ8hを固着する様に立設し、リッド部3の底面3aに穿たれた透孔8jに挿通したパイプ8hの先端部をリッド部3に対し矢印B-B'方向に回動可能となる様に構成される。

【0023】この様にB-B'方向に回動可能に構成される場合、図3には示していないが透孔8g又は8jに所定角程度に傾め込んだボールに対し、クリックモーション的に回動する様に構成され、リッド部3は筐体本体2に対し180°回動可能な様に構成されてある。

【0024】筐体本体2側からリッド部3側に接続するワイヤ16は中央軸受部8cの透孔8gとパイプ8hを介して連絡される。

【0025】上述の如きヒンジ8によって、リッド部3をパイプ8hを中心に反時計方向に回動させつつある状態を図2(C)に示し、完全に180°回転させリッド部3の内側に設けた表示装置6を筐体本体2の正面側に持ち来し、リッド部3を折り込んだ状態を図2(A)に示している。

【0026】図2(A)の場合、表示装置6の画面17の天地は図2(C)の場合に比べて反転するが、画面17は恒久的に天地を反転させて、図2(A)の使用状態で正常な画面17が視える様に成されている。

【0027】図5は本発明の携帯端末装置である上述の携帯用電話機1を用いて、狭帯域又は広帯域1SDNのネットワーク等の伝送路23を介して映像配信を行うテレビ電話のモデルを示す。

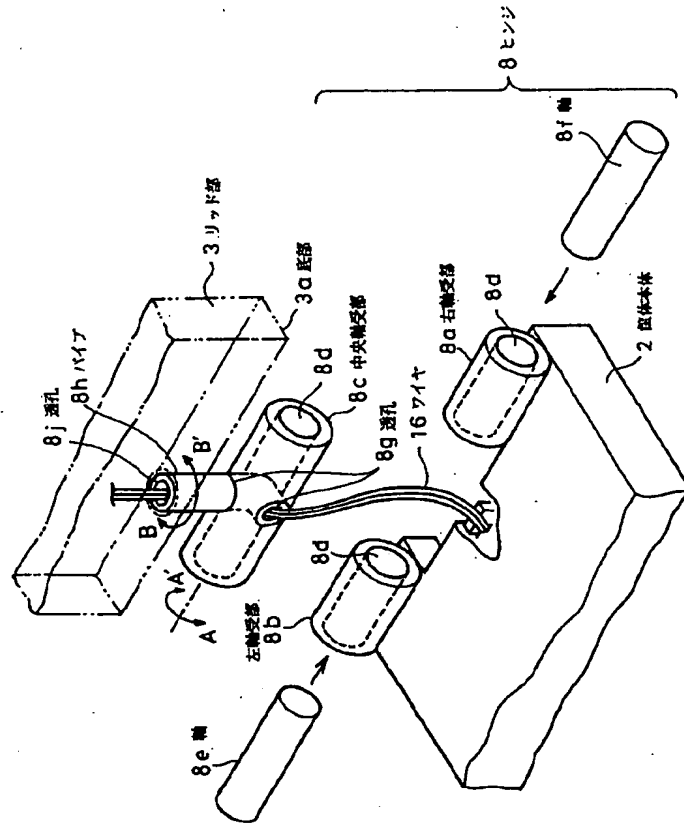
【0028】筐体本体2の背面側に配設されたCCD等の撮像カメラ11からの映像入力力は動画映像或は静止画像コーデック部18でコーデックされ、伝送制御部20と回線インターフェース21を介して伝送路23に有線或はアンテナ7を介して無線で伝送される。この場合、表示装置6には配信しようとする映像が画面17として映出

らに対し、リッド部側に配設した表示装置を折り畳み及び回動自在に構成させたので、撮像カメラによる自分自身の撮像及び外部被写体の撮像に応じてリッド部を回動又は折り込むことで、撮像に適した状態で表示装置によってモニタが可能となり、且つ小型化が図れて携帯に便利な携帯端末装置を提供可能となる。

【図面の簡単な説明】
【図1】本発明の携帯端末装置の背面及び側面並びに正面図である。
【図2】本発明の携帯端末装置のリッド部の回動状態説明図である。

【図3】本発明の携帯端末装置のヒンジの分解斜視図である。

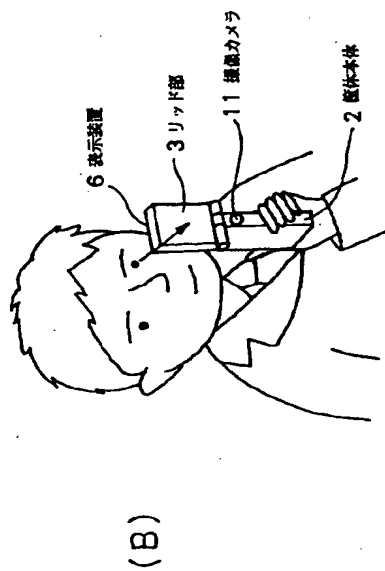
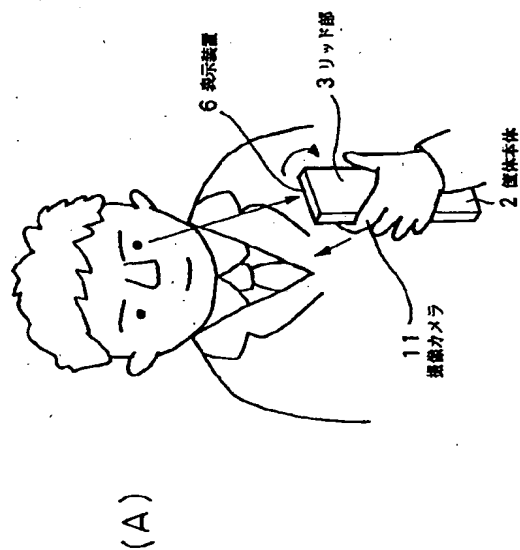
(図3)



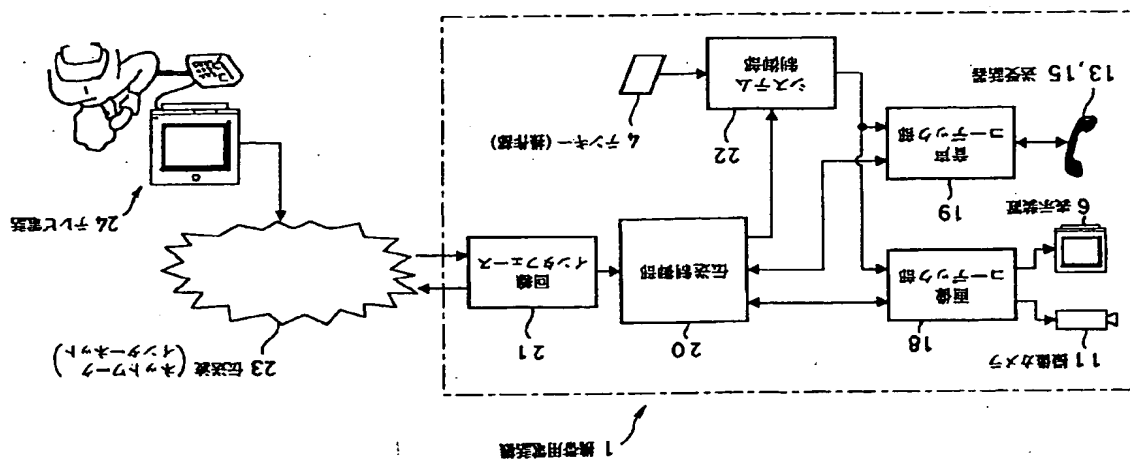
本発明の携帯端末装置のヒンジの分解斜視図

【0036】

【発明の効果】本発明の携帯用電話機の様な携帯端末装置に依れば、撮像カメラを筐体本体に固定した撮像カメラ

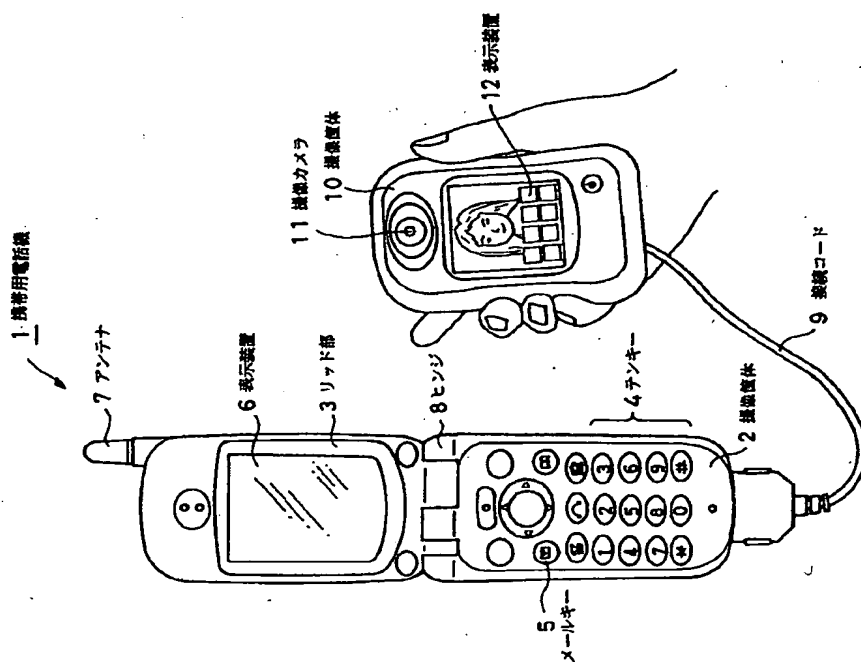


本発明の携帯端末装置の使用説明図



本発明の携帯端末装置による映像配信モデル説明図

【図6】



従来の携帯端末装置の構成図